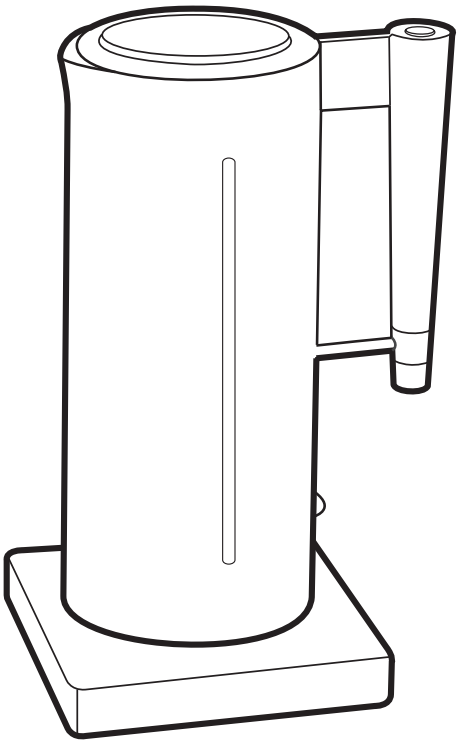
GLEN DIMPLEX
JAPAN

取扱説明書

morphy richards® マンハッタンケトル

品番 43015JPN



ご使用の前に

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

もくじ

- 安全上のご注意……1
- 各部のなまえ……3
- 使用方法……3
- お手入れのしかた……3
- 故障診断……4
- アフターサービス……4
- 仕様……4
- 保証書

【安全上のご注意】

■図記号の例

高温注意	△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。
分解禁止	⃠の記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
電源プラグをコンセントから抜け	●の記号は、しなければならない行為を示しています。

■この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。

■注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告と」「注意」に区分しています。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

水ぬれ禁止

給電台やケトルを水につけたり、水をかけたりして濡らさない。
感電・故障・火災の原因となります。

定格１５Ａ以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用するとコンセント部が発火する原因になります。

禁 止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
けが・やけど・感電の原因になります。

禁 止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない 。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。
火災・感電の原因になります。

禁 止

電源コードが手や足に引っ掛かるところでは使用しない。
倒れると熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因になります。

使用後は電源スイッチを「切」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜く。
不用意な通電を防止します。

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜け

電源コードや電源プラグが熱い場合、または電源コードを動かすと電源が切れる場合には、直ちに使用を中止する。
電源コードの半断線です。使用し続けると火災の原因になります。

ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しや電源スイッチの操作をしない。
感電します。

禁 止

交流１００Ｖ以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

禁 止

金属製の物（ヘアピン・ナイフ・フォークなど）を給電部に入れない。
感電します。

禁 止

給電部を乳幼児が誤ってなめるようなところに置かない。
感電します。

禁 止

本体内部に手を入れない。
やけど・感電の原因になります。

ケトルは同じ品番の給電台と共に使用する。
火災･故障の原因となります。

異常時(こげ臭い、発煙など)はプラグを抜き、使用を停止する。
電源プラグをコンセントから抜け
火災の原因になります。

満水表示「ＭＡＸ８カップ」(1.６Ｌ)以上に水を入れたり、水以外(お茶、牛乳、お酒など)の物を沸かさない。
禁止
噴きこぼれ、やけど、故障の原因になります。

ケトルを転倒させない。
禁止
やけど･けがの原因になります。

給湯口をふきんなどでふさがない。
禁止
湯が噴きこぼれて、やけどの原因になります。

必ずふたとフィルターをセットして使用する。
水が沸騰しても電源が自動で切れない場合があります。また、噴きこぼれの原因になります。

ケトルを直接火にかけない。
禁止
ケトルが破損します。火災･感電の原因になります。

ケトルを傾けたり、ゆすったりしない。
禁止
湯が流れ出て、やけど･けがの原因になります。

分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。
分解禁止
火災･感電･けがの原因となります。

⚠注意

給湯口に手を触れない。
高温注意
蒸気熱によるやけどの原因になります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行なう。
火災･感電･やけどの原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが傷み、火災の原因になります。

空焚きしない。
禁止
故障･火災の原因になります。

ガスコンロ等、熱源の近くで使用しない。
禁止
故障･火災の原因になります。

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。
高温注意
やけどをします。

壁や家具の近くでは使用しない。
禁止
蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色･変形させる原因になります。

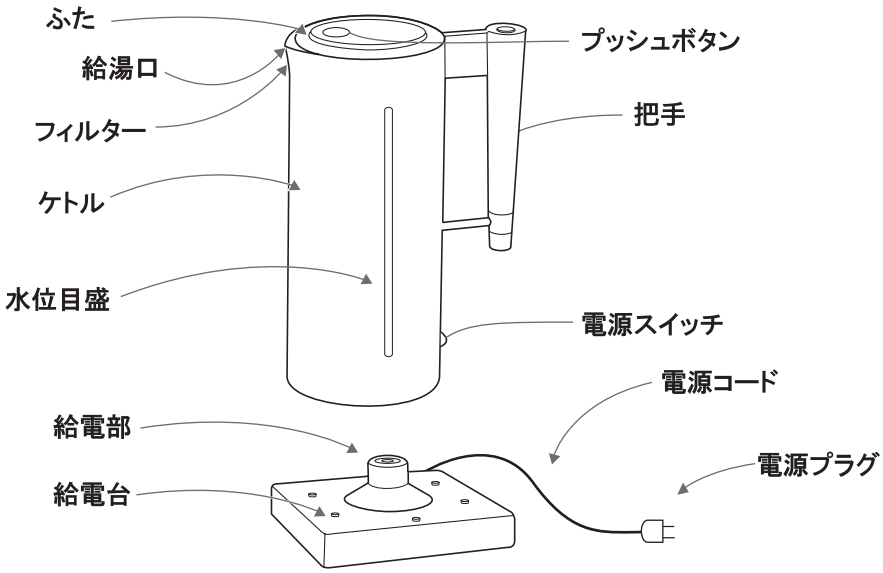
水以外のもの(お茶の葉、スープ、レトルト食品など)を入れない。
禁止
噴出したり、焦げつきや腐食の原因になります。

沸騰した後すぐに水を注がない。
禁止
湯が飛び、やけどの原因になります。

中に湯を入れたまま本体を回さない。
禁止
湯が飛び散り、やけどの原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。
禁止
転倒によるやけどの原因になります。

各部のなまえ



使用方法

①給電台を安定した水平な場所に置きます。
②電源スイッチが「OFF」の状態であることを確認します。
③プッシュボタンを押してふたを開け、水を入れます。給水後、ふたを押し、「カチッ」と音が鳴るまで閉めます。
④ 1.6L 以下であることを、水位目盛で確認します。
⑤水を入れた後、ケトルの本体や底部に水滴がついた場合は、よく拭き取ります。
⑥ケトルを給電台にのせます。
⑦電源プラグをコンセントに差し込みます。
⑧電源スイッチを「ON」にします。
⑨水位目盛部分が青色に点灯し、水を加熱し始めます。
⑩水が沸騰すると自動的に電源が切れ、水位目盛部分が消灯します。
⑪使用後は、電源プラグをコンセントから抜きます。

※電源スイッチが「OFF」になった直後に、再度沸騰させるため電源スイッチを「ON」にした場合は、再度「ON」になるまでしばらく時間がかかる場合があります。
※水量が十分でない時、又は空の状態で電源スイッチを「ON」にすると、安全装置が働き自動的に「OFF」になります。この場合は、注水後数分待って安全装置が解除されてから「ON」にしてください。

お手入れのしかた

⚠警告 **給電台やケトル外装に水をかけないでください。**
ショート・感電の原因になります。

⚠注意 **必ず電源プラグを抜き、本体が冷えてから行なってください。**
やけど・感電の原因になります。

⚠注意 **ベンジン・シンナーなどの溶剤、クレンザー、たわしなどは使用しないでください。**
表面を傷めるおそれがあります。

ケトル外側

ぬるま湯か台所用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布でやさしく空拭きをしてください。
樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因になります。
給電台を水に濡らさないでください。感電・火災・故障の原因になります。

フィルター

プッシュボタンを押してふたを上げ、ケトルからフィルターを取り外します。
台所用洗剤を入れた水又はぬるま湯で洗った後、水ですすぎます。
取り外した時と逆の要領でケトルにフィルターを取付け、ふたを閉めます。

ケトル内側

ケトル内側の汚れは、水に含まれるミネラル成分の作用によるもので衛生上問題ありませんが、汚れが蓄積されると沸騰する前に電源スイッチが「ＯＦＦ」になったり、ヒーターエレメントの損傷を引き起こしますので、定期的に汚れを取り除いてください。

台所用洗剤を入れた水又はぬるま湯で洗った後、水でよくすすぎます。

汚れが目立ってきましたら、クエン酸を使用して以下の手順でお手入れをしてください。

①水を0.4Lほど入れ、沸騰させます。
②クエン酸を（50ｇ程度）を入れて、約１時間放置します。
③お湯を捨て、水で十分にすすぎます。
④クエン酸のにおいが気になる場合は、再度水をいれ沸騰させた後にお湯を捨ててください。
⑤湿らせた布などでケトルの外側を十分に拭き取ります。
（クエン酸の溶液がついたままにすると腐食のおそれがあります。）

故障診断

症　　状	点検・原因	処　　置
加熱されない （電源が入らない）	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ケトルが給電部にはまっていない。	ケトルを給電部にしっかりはめ込んでください。
	空だき状態になっている。	十分に注水した後、数分たってから電源スイッチを「ＯＮ」にしてください。
	水量が十分でない。	

アフターサービス

❶使用中に異常が生じた場合には、故障診断に従って調べていただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてお買上の販売店または当社へご相談ください。安全のために、電源コードの交換は当社へ依頼してください。
❷保障期間内の修理については、保証書に基き無料で行ないます。
❸保障期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
❹この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後５年です。
❺販売店または当社へご相談される場合には、下記の内容をご連絡ください。

①品名、品番
②症状
③お買上年月日（保証書に記入）
④お客様、ご住所、電話番号

当社お客様相談窓口

相談部門　TEL 0120−583−570　　FAX 03−5677−1783
〒135−0016　東京都江東区東陽４丁目１０番４号　東陽町ＳＨビル６階

仕　　様

品　　名	マンハッタンケトル
品　　番	43015JPN
定格電圧	100V
定格周波数	50／60Hz
定格消費電力	1250W

定格容量	1.6L
本体寸法（高さ×幅×奥行）	320×210×150mm
製品質量	1.9 kg
電源コードの長さ	2m

保　証　書

持込修理

品名	マンハッタンケトル	品番	43015JPN
保障期間	＊お買上日　　年　　月　　日から２年間（本体）		
お客様名			様
ご住所　〒		電話番号（　　）	―
＊販売店	住所 店名 電話番号（　　）		㊞ ―

販売店様へお願い：＊印欄にご記入・捺印のうえ、お客様にお渡しください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
上記保障期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたしますので、販売店または当社へお申し出ください。

1. 保障期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
   ロ. お買上後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障および損傷。
   ハ. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
   ニ. 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両や船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買上日、お客様名、販売店の記入捺印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって当社および他の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保障期間経過後の修理などについてご不明な場合は、販売店または当社にお問合せください。
●保障期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

株式会社　グレン・ディンプレックス・ジャパン

〒007－0846　北海道札幌市東区北46条東17丁目2番23号
電話　011－783－7989